

六つの華だより

糸魚川市立磯部小学校

平成 25 年 6 月 10 日 (金) No.5

E-mail isobesho@itoigawa.ne.jp

URL <http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/>



自分の言葉で伝えよう みんな笑顔になろう 元気な体をつくろう

本気で戦い抜いた運動会

校長 高橋 雅史

～地域の皆様・保護者の皆様ありがとうございました～

素晴らしい天候に恵まれて、平成 25 年度磯部小学校大運動会が 5 月 25 日(土)に盛大に開催されました。

「最後まで 本気で戦え この勝負」このスローガンのもと、子どもたちは最後まで全力で走り、声を漕らして応援し、精一杯演技しました。子どもたちの努力を称えるとともに、見守り、励まし、応援して下さった地域の皆様、保護者の皆様に心より感謝いたします。



赤組・白組の勝負は最後の 4～6 年生の「いるかりレー」の結果によりわずか 2 点差での大逆転、402 対 404 で白組の勝利に終わりました。赤組の子どもたちにとっては少し残念で悔しい結果だったかもしれませんが、勝負に勝ち負けはつきものです。勝ち負けよりも、この最後まで本気で戦ったこの運動会で得た物はとても大きかったのではないのでしょうか。それを、子どもたち一人一人が次の別の機会に活かして行ってほしいと思います。

赤組応援団長の 6 年生伊藤想さんの最後の挨拶の言葉が、全校の子どもたちの気持ちを代弁し表しているように私は思いました。

「(自分たち赤組は敗れたけれど)最後まで正々堂々と戦ってくれた、白組の皆さんありがとうございました」

この言葉は、本気でそして全力で取り組んだからこそ、表現できた心の底からの言葉です。もちろん勝利した白組の子どもたちも同じような気持ちだったことでしょう。なれ合いでの競争やいい加減な取組では出てこない言葉です。

目標をもって競い合うことはとても大切だと思います。そして、戦い終わった後に互いの健闘をたたえ合うこともとても大切にしていかなければならないと思います。そのことを改めて感じた一日でした。



日記・作文の紹介



1年生は初めての運動会を迎えました。緊張した運動会でしたが、それぞれ自分の力を精一杯発揮してがんばっていました。今回は4人のめあてと反省を紹介します。残りのみなさんは、次の回で紹介します。

*1年生はまだ、句読点を習っていません。読みやすくするために句読点を付けて掲載しました。



どひ ともよ

【がんばりたいこと】

50めえとるそうでは、てをよくふつてはしります。

【めあての反省】

さいごまでがんばりました。きつずそうらんでは、おんがくにあわせておどれてうれしかったです。たまいれでは、たまをたくさんいれることができました。

ななはら しゅん

【がんばりたいこと】

でかばんれえすでは、ちからをあわせてがんばります。

【めあての反省】

めあてをたっせいできて、よかったです。50めえとるそうでも、さいごまでいっしょうけんめいはしりました。

たけだ としひろ

【がんばりたいこと】

50めえとるそうでは、てをよくふつてはしります。

【めあての反省】

50めえとるそうがはしれてよかったです。がんばってさいごまではしれました。きつずそうらんのあしをあげるところをがんばりました。

いいよし ひめ

【がんばりたいこと】

きつずそうらんでは、おんがくにあわせておどります。

【めあての反省】

きつずそうらんでは、おんがくにあわせておどれました。おうちのひとにおどりがじょうずだねといわれました。らいねんも、きつずそうらんをがんばっておどりたいです。

五月二十五日に、私たち最後の運動会が行われました。応援歌を作ったり、みんなをまとめたりと忙しかつたです。でも、団長のそうさんが、みんなを助け、そして指示を出してくれて、たいへんだったことが少し楽になりました。そして、無事に運動会を迎えることができました。良かったです。(…中略…)

二つ目は、応援合戦です。これまで、何度も練習してきた成果が、はつきりとしていました。練習では、あまり出ていなかった人たちも口がぁいいて、すごかったです。第三応援歌が少し難しくなってしまったけれど、みんなでいっぱい練習したおかげで、きれいに三グループが連続で言えたので、よかったです。ふりつけも間違えずにかっこよくできていて、すごかったです。応援賞はとれなかったけれど、みんな大きな声でよかったです。

三つ目は、百メートル走です。練習の時よりタイムが縮まったし、全力で走ったから二位になりました。改めて、全力を尽くすのが、大切だと思えました。(…中略…)

今年、優勝も応援賞もがしてしまいました。最後はくやし涙でいっぱいになったけど、くやし涙から力になったと先生がいつてくれたおかげで、いつも気が楽になりました。優勝なら、優勝と思つてこれ準備

「最後の運動会」

六年 大久保 亜美



○ 5 月 の 磯 部 小 学 校 ○

5月25日の運動会では全校児童が保護者の皆様，地域の皆様，そして新しい校舎に見守られて，一日中力強く躍動しました。



「最後の大運動会」
 齋藤 淳(白組団長)
 (…前略…)白組全員で初めてやる時は、みんなをまとめられるか不安でした。でも、どんな練習の時でも、白組のみんなは、ぼくの指示通りに動いてくれたり、協力してくれたりしたので、みんなをまとめられる事ができたと思っていました。(…中略…)最初に応援合戦をやりました。みんなが一生けん命やってくれたり、声を大きく出してくれたりしたので、練習したかいがあったなと思いました。(…後略…)

応援団長の作文から

「運動会を振り返って」
 伊藤 想(赤組団長)
 (…前略…)応援団長のあいさつをする時に、五年間の運動会が頭に浮かんできました。その時に、泣いてしまいました。でも悔いが残らない運動会になってよかったです。写真さつえいの時に、千咲さんのお母さんが「想！おつかれ。」と、言ってくれました。とても、うれしかったです。一〜五年生は、来年もがんばってほしいです。今年の赤組は最高でした。

5月31日に筒石漁港東海岸で全校クリーン活動を行いました。たくさんのゴミを縦割り班ごとに一生懸命拾いました。6月11日はここで地引き網を行います。



糸魚川市の全体の取組の **おひらせ** です。

日本一の子どもを目指そう！

～生活リズムの取組～

糸魚川市は「早寝・早起き・おいしい朝ごはん」運動で日本一の子どもを目指しています。昨年度、地域・学校・保護者を巻き込んだこの取組で文部科学大臣表彰を受けました。



今年度磯部小学校では、1～3年生を対象に、「生活リズムmonster攻略ブック」を使用した生活リズムの取組を実施します。昨年度は全校児童で実施しました。学年問わず、休日の前日の夜や習い事などで遅く寝る児童がいる一方で、毎日同じ時間に夜9時30分までに布団にはいることを習慣にしている児童も多くいます。生活リズムを整えることは学習や運動にも大きく影響してきます。家族ぐるみでの取組をよろしくをお願いします。

取組は6月10日から1か月間

この「こうりやくブック」は糸魚川市が考案、作成したものです。ゲーム感覚でmonsterを倒すことによって、生活リズムを身に付けることができます。児童は張り切って取り組みますが、「こうりやくブック」がなくても生活リズムが継続していることが大切です。



校長室から

ふるさとクリーン活動 ～ゴミは誰が捨てた？～



5月31日(金)に筒石漁港東海岸のゴミ拾い、「ふるさとクリーン活動」を行いました。この行事がいつから行われているかを学校沿革誌で調べたところ、平成元年に筒石海岸清掃実施と記録されていますから、25年も続く行事です。奉仕的な美化活動を通して、自分たちの学校近くの海岸、海をはじめとしてふるさとを大切にすることを育てるために磯部っ子にとっては大切な学習活動です。

ペットボトル、割れた瓶、ライター、サンダル、大きな箱…。海岸には多数のゴミが流れ着き打ち寄せられていました。子どもたちは一生懸命拾い集めていましたが、集まった大量のゴミを見て、それぞれどんなことを感じたのでしょうか。

私は、「いったい誰が、どんな顔をして捨てたのだろうか？」と思いたくなりました。正しい廃棄が面倒だったのか、何かの損得勘定から捨てているのか分かりませんが、一体捨てた人は平気なのでしょうか。この活動を通して、磯部っ子には、間違ってもポイ捨てなどを絶対にしない人間に育ててほしいと感じました。